

古都首里巡り

学びのパスポート
単位数：2単位

— 首里世界文化遺産ま—い—

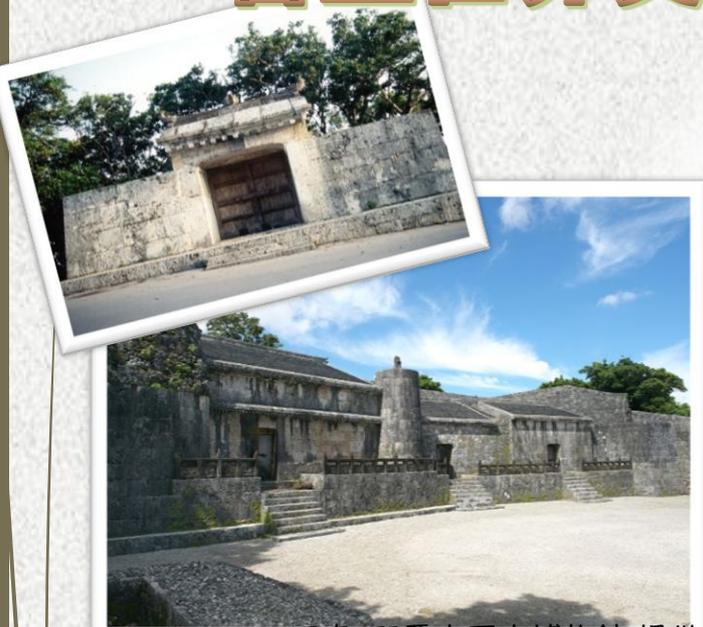
世界遺産の「琉球王国のグスク及び関連遺産群」は9つの構成資産から成ります。

そのうち、那覇市首里には首里城跡・園比屋武御嶽石門、玉陵の3つの構成資産があります。

今回は、古都首里の世界遺産を中心に歩いて巡り、それぞれの成り立ちや特徴、首里城を中心に王都が整備された過程等、楽しく沖縄の歴史について学びます。

〔講師〕

那覇市歴史博物館
主任学芸員
鈴木 悠 氏



写真：那覇市歴史博物館 提供

散策ルート

玉陵 → 園比屋武御嶽石門 → 円覚寺

2024年

11月9日(土曜日)

現地集合・現地解散

＜集合場所＞ 首里社館（B1 ガイダンスホール）／那覇市首里金城町1-1

対象：一般県民20名（抽選）

受講料：無料、但し玉陵観覧料240円は自己負担

※障がい者手帳をお持ちの方は本人、付き添いの方
1名まで無料（手帳の提示が必要）

申込開始日：10月28日（月曜日）午前9時から

申込締切日：11月1日（金曜日）午後5時まで

申込先：沖縄県教育庁生涯学習振興課 生涯学習推進センター

電話098-864-0474 電子申請

主催：沖縄県教育委員会

※受講に当たり配慮が必要な方は、申込時に申出ください。



※飲料水、帽子・日傘、虫よけスプレー（必要な方）を御持参ください。

※フィールドワークに適した服装（運動靴・リュック）で御参加ください。

※当日体調不良の場合は、参加を見合わせてください。

